

日 刊

JP 新東京

No.1277

2014年
1月1日(水)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

2014年新東京支部

荒牧支部長新春の挨拶

（組合員の皆さんの期待に応える支部運営目指す）

組合員の皆様、新年明けましておめでとございます。

新年を迎え、支部執行部を代表してご挨拶申し上げます。

昨年は第23回参議院選挙においてJP労組組織内候補として定光克之JP労組前中央執行委員を擁立し、

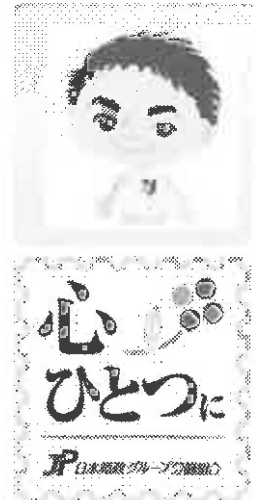
我々郵政で働く組合員の為に、なんとしても政治の場を送り出そうとJP労組の全勢力を注ぎ戦いましたが、大変残念な結果となってしまいました。この選挙結果については、組合員の民主党に対する不信感やJP労組に対する諦めや怒りを象徴するものと考えます。

長野県で行われた第6回定期全国大会においても、新

たな人事、給与制度の議案に対して、可決はしたものの反対124票と言う組合に対する求心力の低下が露呈した結果となりました。

本部は、組合に対する求心力を取り戻す為に2014春闘の一時金40月の獲得と、新たな人事、給与制度においては、頑張った者が報われる「真に組合員の幸せ」の為になる制度を目指し日々交渉してまいります。

新東京支部としても、本部



地本を支持しながらも、支部として出来る限り細心のチェックをして行き、より良い制度にして行けるよう努めます。

今年も毎年恒例のボーリング大会を7月26日(日)に開催します。家族も含め全員が楽しめるよう企画します。組合員の皆さまの多数のご参加をよろしくお願い致します。

今年も支部の活動にご理解とご協力をお願いし、新年の挨拶とさせていただきます。



○開催日：2014年1月26日(日)

○会場：東京レジャーランド
パレットタウン店

アクセス (マップ裏面)

ゆりかもめ「青海駅」から徒歩1分

りんかい線「東京テレポート駅」から徒歩5分

○集合時間：11:00

(ゲームスタート 11:30～)

○参加費：1000円 (小学生以下無料)

～参加者全員が楽しめる企画満載！！～
お子様が参加しても楽しめるよう企画します。
ご家族お誘い合わせの上たくさんの方の参加をお待ちしています。

経営効率化 (高年齢勧奨退職)

勧奨退職の実施

◎周知期間は1月6日(月)～1月27日(月)までの22日間

グループ各社より今年度3月末の経営効率化勧奨退職(高年齢勧奨退職に関するもの)の実施について説明がありました。

本部は、グループ各社に対し、選考対象者への年休消化に特段の配慮を行うよう申し入れるとともに、とりわけ、労働力不足が懸念される日本郵便に対しては、労働力確保に向けた緊急要求交渉において労使で確認した内容に基づき、退職予定者の年休取得及び退職後補完にあたっての早期募集・雇用と訓練、研修等により、業務運行確保に万全を期すよう強く申し入れました。

1. 実施日

日本郵政	2014年3月31日(月)
日本郵便	2014年3月31日(月) ※次回は、2014年度9月末に実施予定
ゆうちょ銀行	2014年6月30日(月) ※管理者のみ3月末に実施
かんぽ生命保険	2014年3月31日(月)
共済組合	2014年3月31日(月)

2. 周知・勧奨期間【一般社員】

日本郵政	2014年1月6日(月)～1月27日(月) [22日間]
日本郵便	2014年1月6日(月)～1月27日(月) [22日間]
ゆうちょ銀行	2014年4月4日(金)～4月25日(金) [22日間] を予定

かんぽ生命保険	2014年1月6日(月) - 1月27日(月) [22日間]
共済組合	2014年1月6日(月) - 1月27日(月) [22日間]

3. 選考対象者と優遇措置

対象者は、退職日の年齢が満50歳以上の社員となります。

退職に伴う優遇措置は、従前と同じ取扱いとなります。

【経営効率化勧奨退職調整額】

支給区分		支給月額
職群	年齢	
一般職群、企画職群	56歳以上	3,500円
医療職群(二)(三)(四)	53歳以上56歳未満	3,800円
技能職群、企画職(共済組合)	50歳以上53歳未満	4,300円
医療職群(一)	58歳以上	3,400円
医務職群	55歳以上58歳未満	3,700円
	50歳以上55歳未満	4,400円

4. 失業等給付の求職者給付(基本手当)の扱い

この「高齢勧奨退職」は、本人からの申し出・希望に基づく自己都合退職のため、一般的には離職理由による3か月間の給付制限を受ける場合があります(なお、最終的な給付の有無は、各ハローワークの判断。)

<参考：失業等給付関係>

今回、退職される社員が、退職後にハローワークで求職の申し込みを行い、「失業の状態(再就職しようとする積極的な意思があり、いつでも就職できる能力があるにもかかわらず、本人やハローワークの努力によっても就業に就くことができない状態)」と認定された場合は、雇用保険の失業等給付の受給要件(離職の日以前2年間に賃金支払いの基礎日数が1日以上ある雇用保険に加入していた月が通算12か月以上あること)を備えているため、基本手当が支給されることになります。この基本手当は、離職(退職)理由によって給付日数が異なります(倒産・解雇の場合は、一般退職に比べ手厚い日数となる)が、郵政グループで実施した勧奨退職の場合は、従来から恒常的に設けられている「早期退職優遇制度」等に該当することから、今年度の勧奨退職についても「一般退職(倒産・解雇等以外)」と同様の扱いになると想定されます。ただし、離職(退職)理由については、事業主の証明と離職者(退職者)本人の同意を基に、最終的にはハローワークで認定されるため、この限りでない場合もあります。

日 刊

新東京

No.1279

2014年
1月7日(火)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

「心ひとつに運動」への取組み

今年も積極的に 取り組んでいきます！

このたび支部編集委員に就任しました第二普通郵便分会副分会長の外立です。月に1度職場の問題や分会、支部での活動について報告していきますのでよろしくお願ひいたします。

第一回目となる今回は「心ひとつに運動」のさらなる取組みについてです。東日本大震災後、様々な形で被災地への支援活動をおこなっていますが、昨年は東京地

本、南関東地本合同主催による福島相双支部ボランティア第10陣に支部から3名が参加し、私もその一員として参加させていただきました。

今回訪れた南相馬市、浪江町は原発事故により長く立ち入りが制限された地域で、震災からの復旧がほとんど進んでいない状況を目の当たりにし、大変強い衝撃を受けました。

テレビであまり被災地の状況が報道されなくなり久しいですが、被災地の復旧が進んでいる地域とそうでない地域との差が広がっている深刻な現状を今回の活動を通じて改めて知るとともに、自身の経験を伝えていくことの重要性を実感しました。

今年の支部活動方針の中で被災地への訪問のほか、交流を検討していることから、このような活動に積極的に取り組み続けていくことで少しでも被災地の復興に貢献していきたいです。

その他の取組みとして先の台風で大きな被害を受けた大島、フイリピンへのカンパを昨年末実施し、多くの組合員からのご協力をいただきました。今年にはカンパだけにとどまらず、分会有志での大島訪問を実現し、現地の復興に微力ながら貢献していきたいと考えています。

JP 労組東京第6回囲碁将棋大会の開催について

日時 2014年2月2日（日） 受付9:00～17:30

会場 東京支社5階 「講堂」

〒106-8797 港区麻布台1-6-19

日本郵政グループ飯倉ビル5階

東京メトロ六本木一丁目駅及び神谷町駅から徒歩10分

麻布十番駅から徒歩15分

※当日は胸章を必ず持参してください。

当日の連絡先 「JP 労組東京地方本部」 電話 03-5574-7561

- 内容
1. 囲碁・将棋ともクラス分けをおこないますので、申込用紙に必ず「段・級位」を自己申告してください。
 2. Aクラス=無差別級（全国大会予選）
Bクラス=有段者
Cクラス=級位者
 3. スイス方式の5対局。将棋は平手、囲碁は互先、コミは6目半。時間は35分切れ負けでおこないます。
 4. 上位3位まで表彰します。
 5. ルールは日本棋院・日本将棋連盟ルールに準じます。
 6. 参加費 1000円（昼食代含む）

参加申込

所定の用紙に必要事項を記入し、東京地本へ郵送またはFAXで申し込んでください（参加費は当日受付で徴収します）。

募集締切

(1)第1次集約=2014年1月20日（月）

(2)最終集約日=2014年1月27日（月）

第6回定期支部大会 大会決定要求の回答整理①

2013年10月16日に、第6回定期支部大会の大会決定要求書を提出しました。

要求項目の、整理ポイントを以下に掲載します。

- 1 試行実施された業績評価を含め、今後実施される各種施策においては、速やか且つ丁寧な社員周知の徹底を求めました。

これに対し、会社の責任により丁寧な説明を行い、社員の理解・浸透を図るとの回答を示しました。

また、業績手当のポイント付与に関しては、労使間で十分協議をする事とし、各職場の実態等に応じたポイント設定となるよう、試行実施後におけるアンケート等の実施等を求めたところ、会社は、ルールに基づき必要な意見交換を行い、制度導入前までに業研及びミーティング等において、周知徹底を図り、理解・浸透を深めるとの回答を示しました。

新人事給与制度の導入に当たっては、組合員一人一人へ与える影響を踏まえ、今後も継続した確認等を行っていくこととします。

- 2 人事評価においては、社員育成等の観点から、評価者による精度の高いフィードバックを行えるよう十分な訓練を徹底させ、評価者のスキルアップ及び丁寧なフィードバック、被評価者へのフィードバック時における気づきを与える方法等を検討し、不平・不満のないよう公平な取り扱いを図ることを求めました。

これに対し、会社は、フィードバック時はもちろんのこと、日頃から社員に関心を持ち、コミュニケーションを通して信頼関係を醸成し、常に社員を育成する意識を持って接することが重要との考えを示しつつ、更に管理者に対し、フィードバックの重要性を認識するよう指導するとの回答を示しました。

- 3 次世代システムへの対応に関しては、来年度、郵便物等についても次世代システムへ統合されることを踏まえ、今後新たなシステム構築がされた時の対応等について求めました。

これに対し、必要に応じ支社主催の各種会議、研修会に管理者及び担当者を出席させ、局内における業研、ミーティング時での社員周知、指導を徹底し、システム導入が円滑に行えるよう対応していくとの回答を引き出したことから、今後の対応について検証しつつ継続対応していくこととします。

- 4 有人牽引車の故障、フライトコンテナ台車の故障等が多く見受けられることから、早期修理対応等を求めたところ、各種設備等の故障等については、その都度修理対応を行っているところであり、状況によって、更改等も含め対応していくとの回答を示しました。

- 5 X線検査装置検査時(チルドボックス)での検査方法等に関する対応策、課長以上の役職者が不在となることによる役職者の配置を求めました。

会社は、ボックス作成時の重量軽減等を東京支社に意見具申を行っているところであり、役職者の配置については、円滑な業務運行が確保できるよう必要な要員配置を行っているとの回答を示しました。

第6回定期支部大会 大会決定要求の回答整理②

- 1 一部、病休者が多く配属される傾向にある中で、十分なメンタルヘルスケア等を求めました。

これに対し、病休者等の配属については、医師の診断書をもとに作業内容等を考慮し、配属を行っているところであり、産業医を中心に、安全衛生委員会等でも対策や必要な指導等について議題として取り組んでいるとの回答を示しました。

- 2 職場の作業環境等の改善等に対しては、産業医及び安全衛生委員の職場巡視等を含め、日頃から対応を行っているであり、必要に応じて、各職場への扇風機を配備する等、環境改善に取り組んでいるとの回答を示しました。

- 3 フォークリフトの長時間に渡る運転にあたっては、時間交代制シフトを求めました。

会社は、長時間運転をさせないため、休憩、休息時間が取得できないような場合は、本人に申し出るよう周知していくとの回答を示しました。

また、管理者が電話対応に追われ、本来の業務にありつけないといった状況を改善させるため、局内全体を取り扱うコールセンターの設置等を求めました。

これに対し、管理者が本来やるべき業務運行管理や勤務時間管理等が適切に行えるよう、電話対応要員配置を今後検討し改善していくとの回答を示しました。

4 大口差出業者による料金未納郵便の事前持込が状態化され、局内スペースを圧迫し、保管しきれない状態があることから、料金収納について改善を求めたところ、同一銘柄で車両が複数となり、一時保管となる場合については、やむを得ない実態もあるが、1階の連携を図り、保管スペースの確保を図っていくとの回答を示しました。

5 10 深夜勤務明けでの超勤対応等による結束確保が余儀なくされている現状にあることから、健康に不安を抱える状況が続いているため、各職場の業務実態に応じた休憩・休息時間の見直し等によるサービス表の改正、並びに要員配置を踏まえた対策について、強く求めました。

これに対し、会社は、業務の実態に応じて、必要な見直しは行っていくとともに、業務運行の確保に必要な要員は確保していくとの回答を示したことから、今後も継続した確認等を行っていくこととします。

6 社員等のスキルアップを目的とした研修や見学等の実施を求めました。

会社は、社員等のスキルアップについて、重点取組項目に基づき、各種スキルアップ研修を実施しており、必要に応じて他局への研修や見学については検討していくとの回答を示しました。

以上

新春ボウリング大会の開催

日 時：2014年1月26日(日) 11:00～

場 所：東京レジャーランド「パレットタウン店」

参加費：1,000円(小学生以下無料)

* 詳細は、各分会役員まで！

日 刊

新東京

No. 1 2 8 3

2014年
1月14日(火)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

先輩たちは
いま……

第十一回長寿会員訪問記

新東京支部 浅賀正晴さん(七八歳)

元新東京郵便局

訪問者 事務局長 飯田 稔

幹 事 野口健一

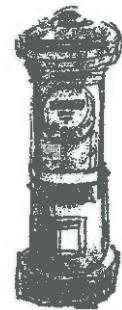
十一月十五日、十三時に東武東上線川越駅改札口で待ち合わせをして、訪問が始まりました。浅賀さんと会うのは去年の総会以来、約一年四ヶ月ぶり。顔の血色も良く一

郵政退協NEWS

寸ふつくらした感じを受けました。駅前のうどん屋に入り、一献を傾けながら昔話に花を咲かせました。

浅賀さんは、東京中郵、晴海通常郵便集中局、新東京郵便局と、三つの局で郵政人生を過ごしました。

東京中郵では、一九五八年の春闘のストライキに参加したことが一番最初に話題になりました。明け番で、作業着のまま集合場所である本郷の旅館に向かつて歩いていたら、途中でタクシーが止まり集合場所まで乗せてくれ



たそうです。これが俗に言う「暁の脱走」だそうです。

晴海時代は、支部長を八年間務め、一番の思い出は深夜勤問題で、導入に当たっては大変苦勞したこと、また春闘のさなかでの支部長会議に出席のため、局前からタクシーで有楽町に向かうとき、公安に尾行されたことがあるそう、途中で下車して地下に入り、尾行から逃れたとのことでした。

最後の局、新東京では郵政山岳連盟に入っていました。一人で山登りすることが好きだったので、仲間とはあまり登ったことがなかったそうです。そして山小屋での仕事をしたくて定年ま

で一年を残して退職しましたが、奥多摩の山で足を怪我してしまい、結局山小屋の仕事は出来ずじまい。しかし、ネパールの五千〜六千メートル級のエベレストが見える山に三回登ったそうです。また、退職後に車の運転免許を取得したとのこと。今はもう運転はしていないということですが。

最後に来年の総会で再会することを約束して別れました。約二時間の楽しい訪問でした。

当面の予定

- 一月一六日 支部執行委員会
- 一月二〇日 三バック新年会
- 一月二六日 支部ボウリング大会

伊豆大島災害支援カンパ
国際貢献カンパ
連合愛のカンパ

集約結果および送金報告

昨年、組合員の皆さんにご協力いただきました伊豆大島災害支援、国際貢献ならびに、連合愛のカンパですが、総額で139,169円の寄付が集まりました。

それぞれの内訳は

伊豆大島災害支援・・・91,169円
国際貢献・・・24,000円
連合愛のカンパ・・・24,000円
となっております。

1月10日(金)に、執行部から東京地本へ送金させていただきました。皆様のご協力、本当にありがとうございました!!

なお、『連合愛のカンパ』は現在も継続中です。度重なるお願いですが、引き続きよろしくお願ひします。

新任執行委員あいさつ

昨年10月におこなわれた定期支部大会において支部執行委員に選出されました、郵便企画分会の武井浩です。

新東京局に異動して2年足らずと、まだ日は浅いですが、前任局での経験を活かし、微力ではありますが役に立っていければと思っています。

昨年も私たち労働者にとっては厳しい一年でしたが、2014年も新人事給与制度をはじめ、大変厳しく、重要な一年となります。各分会内でも多くの問題を抱えています。組合の役割であるチェック機能を果たしていきたいと思っておりますので、組合員の皆様のご協力をよろしくお願ひします。

日 刊

ア
新
東
京

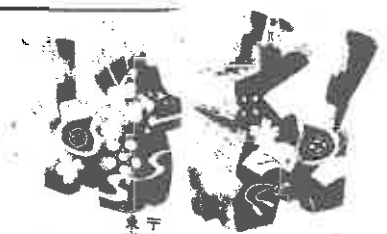
No.1284

2014年
1月15日(水)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

**東京地本をはじめ新東京支部と
交流があるが支部より、新年の
ご挨拶をいただきました！！**



〒136-0075
東京都江東区新砂二丁目一丁目一
J P 労組 東京郵便輸送支部
支部長 田中政弘
FAXTEL 〇三(五九九〇)四一五九
〇三(五九九〇)四五七九

**初春のお慶びを
申し上げます**
今年も亦多き年でありますよう
心よりお祈り申し上げます
平成二十六年 元旦

謹んで新春のご挨拶を
申し上げます。

昨年中は、大変お世話になりました。
JP労組東京は、昨年8月に開催した第6回定期地方
大会で、活動のキーワードを「情熱・共感・躍動」一
つなぐ今一」とし、新たな体制でスタートしました。
大変困難な時代だからこそ、情熱を持って人と接し、
共感が得られる行動を展開し、活き活きと躍動するJP
労組東京を目指していきます。この1年も厳しい環境下
での活動となりますが「ひとり一人の心をつなぐ」この
取り組みに全力を挙げてまいります。
本年もより一層のご支援・ご鞭撻をお願い申し上げます
とともに、皆様方のご健康とご多幸を心からお祈りいた
します。

謹賀新年

行金J Cの職場を守るため、
みんなで集まり、語り、行動すること（組織
仲間を増やすこと（組織拡大）
を支部活動の大きな柱として
進んでいきます。
今年もよろしくお願ひいたします。

2014年元旦 JP 労組東京貯金支部
執行委員会

- 執行委員長 田中照泰（子一）
書記長 松本律子（美穂）
執行委員 石川朋（子一）
大野博一（昭徳）
栗谷美樹（金枝）
神谷 誠（祥生）
佐久間 祥（祥生）
佐藤久美（日恵）
高津公平（昭徳）
田中 肇（昭徳）
野田 洋（昭徳）
福澤 美明（昭徳）
福澤 英明（昭徳）
真木 洋行（昭徳）
大井川 徹也（昭徳）
藤川 正人（美生）



みんなで新春のお慶びを申し上げます
2014年1月1日

東日本大震災からの復興・再生は、まだまだ道半ばですが、
一歩ずつ進みはじめています。全国の仲間から頂いたご支援に
て感謝をしなければなりません。
そのためにも21,000名組織の達成に向け全組合員一丸となっ
て取り組みましょう。心ひとつに、一緒に頑張らしましょう。

JP JP 労組東北地方本部
執行委員長 星野 光一
役員一同
980-8797 仙台市青葉区一番丁1丁目1-34 8F TEL: 022-227-7135

- 2014年元旦
- 執行委員長 星野 光一
書記長 田中 昭徳
執行委員 石川 朋
大野 博一
栗谷 美樹
神谷 誠
佐久間 祥
佐藤 久美
高津 公平
田中 肇
野田 洋
福澤 美明
福澤 英明
真木 洋行
大井川 徹也
藤川 正人
- 実行委員会
執行委員長 田中照泰（子一）
書記長 松本律子（美穂）
執行委員 石川朋（子一）
大野博一（昭徳）
栗谷美樹（金枝）
神谷 誠（祥生）
佐久間 祥（祥生）
佐藤久美（日恵）
高津公平（昭徳）
田中 肇（昭徳）
野田 洋（昭徳）
福澤 美明（昭徳）
福澤 英明（昭徳）
真木 洋行（昭徳）
大井川 徹也（昭徳）
藤川 正人（美生）

**JP 日本郵政グループ労働組合
東京地方本部 (JP 労組東京)**
〒106-8797 港区麻布台1-6-19
日本郵政グループ飯倉ビル5階
TEL: 03-5574-7561 FAX: 03-5574-7563

南相馬
相双支部の
皆さん



謹賀新年
今年もよろしくお願ひいたします



- 日本郵政グループ
労働組合
執行委員会
支部長 杉山 徹
支部長 中野 隆徳
書記長 前田 修作
書記次長 久保田 要
久保田 要
加藤 修司
早瀬 基史
中嶋 武博
松本 裕治
山田 善幸
近藤 陽子
尾形 昌徳
尾木 康徳
尾崎 武志
岩村 真幸
古村 真幸
中嶋 正浩
中嶋 隆徳
片岡 隆徳

日 刊 JP 新東京	No.1285	2014年1月16日(木)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

告 示

日本郵政グループ労働組合 新東京支部 第9回支部委員会

日本郵政グループ労働組合規則第82条に基づき、日本郵政グループ労働組合新東京支部第9回支部委員会を下記のとおり召集する。

記

1. 日時 2014年 2月1日 (土) 13時00分～18時00分
2. 場所 江東区亀戸文化センター 「第2研修室」9階
〒136-0071 江東区亀戸2-19-1カメラプラザ
TEL03-5626-2121 FAX03-5626-2120
3. 議案 (1)第12回中央委員会議案
(2)その他

以上

2014年1月6日
日本郵政グループ労働組合
新東京支部
支部長 荒牧栄司

執行委員自己紹介
一聯送分会出身の江澤智明と申します。ついに星の干菜屋は外資の草中核都市出身。まじい
階を悪いギャグを飛ばしさらに響くひながらうっとうしいです。
本人は新東京局で一番おとなしくて目立たないが主張するも美濃はまじいではない(うい...)
ゴールド免許を保有しているものの、運転は赤と白の電動車。趣味はクラシックの昔の演奏をこ
聞き比べています。まだまだ不動産を私生活、ゆるゆるに仕事は正確の程、ゆるゆるを願って
ます。

たまには築地でグルメでも

先日、深夜の明けで築地の場外を歩いてきました。都営大江戸線築地市場駅を出ると、そこは東京都中央卸売市場、いわゆる場内の正門前。ひっきりなしにターレット(ディーゼルの作業用三輪車)や大型トラックが出入りします。が私は前の大通りを右へ。暫く行く

と公設の卸売市場に付いて広がるのが、いわゆる場外市場です。昼1時から2畳程度の飲食店が連なるアーケード街の門跡(もんぜき)通りの「瀬川」で看板メニューのまぐろどんぶり腹ごしらえしました。女将さんが注文を受けてから作るこだわりの本マグロの漬け丼はまいう〜。その後、場外を散策してきましたが、鰹節や練り物の香りが鼻腔をくすぐり、威勢のよい呼び込みと平日の昼間なのに、人通りの多いことにビックリ。

場外は食べ歩きができ、実際食べ歩き用の物を店頭においてるお店も多いです。今日は店頭で焼いている殻付きで牡蠣と、某タレントの実家の卵焼きをチョイス。大ぶりで香ばしい牡蠣と出汁がきいて甘い卵焼きの味に舌鼓を打ちながら、まもなく豊洲へ場内は移転となるけれど、そうすると場外はどうなるのかな?と散策しながら考え、再び門跡通りに戻り、きつねやのホルモン丼を頂いてきました。創業以来継ぎ足しで使われているという八丁味噌ベースのたれがよくしみこみ、おいしゅうございました(←食べてばっかじゃん)。旨いものを食べて、明日からも頑張るぞ!という気分になりました。皆さんもたまには築地散策などいかがでしょうか?

※築地は観光地ではありません。働いてる方の邪魔にならないようご注意ください。また、人よりターレットが優先という暗黙のルールがあります。クラクションも無く突っ込んでいきます。また、スリにもご用心!以上を注意しつつ雑誌などでお目当てのお店を見つけて行ってみましょう。場内の飲食店にも入れますが、市場関係者や仕入れに来た魚屋さん向けのお店なので、お寿司屋さんでビールおまかせを頼むと瓶ビールが出てくる前に全てのネタが出てくることもあるようです。

築地の達人によると観光客向けの行列の出来るお店よりも長靴履いた人が入っていくお店の方がオススメだそうですよ。

閑話休題、世間の風は寒い中、郵便屋さんは年末繁忙の熱い闘いが終わって年も改まり、一息ついたところですが、これから、受験シーズンを迎えます。

お客様の人生を左右しかねない重要通信が出回ります。誤送誤区分など絶対起こさないよう、気を引き締めて業務に当たしましょう。

また、インフルエンザがはやっているようです。うがい、手洗いを励行して乗り切ろう!

本日 1月16日(木) 13:00 ~ 18:00
執行委員会 (事務棟1階応接室)

日 刊 JP 新東京	No.1287	2014年1月20日(月)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

新東京支部恒例「心ひとつに」

新春大ボウリング大会開催！！

のお知らせ

○開催日；2014年1月26日（日）

○会 場；東京レジャーランド
パレットタウン店

アクセス（マップ裏面）

ゆりかもめ「青海駅」から徒歩1分

りんかい線「東京テレポート駅」から徒歩5分

○集合時間；11:00

（ゲームスタート11:30～）

○参加費；1000円（小学生以下無料）

～参加者全員が楽しめる企画満載！！～
お子様が参加しても楽しめるよう企画します。
ご家族お誘い合わせの上たくさんの参加をお待ちしています。

☆本日、申し込み締切日！（午前中まで）

平成25年度 年末年始繁忙業務実態調査 アンケートの実施について

年末年始の実態調査アンケートが地本より要請されましたので、各分会は分会会議等を開催していただき、記入の上提出をお願い致します。

各項目について、職場にそぐわない項目は空欄でかまいません。その他要望等あれば、別紙にて提出してください。

政策部

集約日→2014年1月23日(木)

**野球サークル「新東京」
2014年、始動！！**

始動日→2014年3月26日(水)

10:00～13:00頃まで

夢の島野球場で行います。

興味のある方は、参加してくださいね！

日 刊
ア新東京

No. 1289

2014年
1月22日(水)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

年頭に当たつてのごあいさつ

老後が安心し、平和に
生きられるよう頑張りましょう

郵政退職者中部地区協議会 会長 畑中 正直

郵政退協NEWS

昨年は自然災害も多く、世の中
が大きく変わる前兆のような一年
でした。

現役から離れて健康に留意しな
がら、また自分が働いた職場を気
に留めながら家庭で、地域で頑張
っておられる皆さんに郵政退職者
中部協議会から心より新年のご挨拶
を申し上げます。

私たちの退職後の生活保障は一
段と厳しくなってきました。

年金は減額され、七十五才まで
の医療費自己負担は二割に、その
上消費税の引き上げなど。

自らの身は自ら守る行動が大切
です。今年も皆さんのご協力を得
て、声を出し活動していきます。

安倍政権は特定秘密法案を情報
保全諮問会議、保全監視委員会、
独立公文書管理監禁室、情報保全
監察室等身内の組織を並べて強行
採決しました。

憲法改正を最終目的に強い国家
をと、聞こえは良いが戦争の出来
る国家をめざして、集团的自衛権、
歴史認識、米国との信頼関係重視、
積極的平和主義、愛国心、武器輸
出三原則の見直し、自衛隊の武器
増強、解釈改悪、さらに各機関へ
の人事介入は内閣法制局、日銀、
NHK、最高裁までおよび、三権
分立さえ崩しにかかっています。
戦争を経験した者には普通った
道が見えます。

でもこの実態が若い人たちにま
でなかなか通じない選挙結果がも

どうかしいことも事実です。

こんな交錯した今年ですが、郵政退協は本年四月以降現役労組の一翼に入ること話し合いが進められています。

現役も民営化、グローバル化などの影響を受け、厳しい環境下に置かれています。

私たちは老後が安心し、平和に生きられるよう、また若い組合員が戦争にかり出され不幸に陥らないようにするため、お互いに協力し合いながらこの一年頑張ってください。

会員の皆さんお体には十分配慮され、お元気で日々を送られますよう祈念いたします。

お悔やみ申し上げます

新東京

小川	三夫さん	八九歳	二〇二二・八・一五
志村	勇雄さん	七九歳	二〇一三・九・六
木村	俊弘さん	七八歳	二〇一三・一〇・九
柴野	俊昭さん	六四歳	二〇一三・九・二六
中林	秀雄さん	七六歳	二〇二二・一一・二九
武藤	信治さん	八三歳	二〇一三・一〇・二五

中郵銀座

中島	きぬ子さん	九六歳	二〇一三・八・二九
中神	圭之助さん	八五歳	二〇一三・一〇・二五

輸送

加藤	貞夫さん	七四歳	不明
田中	忠治さん	八五歳	二〇一三・七・二八

1月26日(日) 支部ポウリング大会
 2月 1日(土) 支部委員会(春闘・組織の強化活性化、参議院総括など職場の声をあげていこう)

日 刊 P 新東京	No.1290	2014年1月23日(木)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

共済部からのお知らせです。その2

一昨日に、支部の共済部の取組をお知らせしましたが、定年退職されるかたの手続きの方法を中心にお知らせします。

定年退職者への取り組みについて。

2014年3月末に定年退職される組合員については、総合共済の退職共済金のお支払と出資金の払い戻しを行います。

2月上旬に各分会を通じて、下記の書類を配布します。

- ① 「退職・死亡届 兼 総合共済金・出資金払戻請求書 (総42号)」
 - ② 「退職後の連絡先変更届 兼 自動払込利用申込書 (総7号)」
- の2種類の書類を配布します。(記入例も同封します。)

ただし、総合共済以外の共済に現在加入していない人は、②の書類は、入っていません。

分会を通じて配布された書類に、記入・捺印をしていただきまして、各分会の役員に提出していただくか、事務棟2階の組合事務室に提出して下さるようお願いいたします。(組合事務室に、回収箱を用意しておきます。)

各共済の退職後継続は？

①総合共済は、退職共済金のお支払をもって終了します。

再任用される方で、総合共済に加入を希望されるかたは、再度「P労組」に加入し、申し込みしてください。(加入申込書もお渡しします。)

②大型生命共済「きずな」は、定年退職後は、「退職・非適継続コース」での継続が可能です。ただし、加入できる上限額は、現在加入していただいている保障金額より同額以下(最高1000万円)での加入となります。(申し込み書は、自宅あてに発送されてます。)

③火災共済、交通傷害共済、入院共済「マイガード」、自動車共済

これら共済については、継続して加入できますので、団体割引が適用され、魅力ある保険料で加入できますので、継続してのご利用をお願いします。

総合共済からのお知らせ

お子様の小学校入学祝共済金は、お子様の6歳の4月1日に自動的にお支払いされます。

振込口座の登録がされていない方は、2月に入りまして、書類をお持ちしますので、登録をお願いします。

総合共済に加入してみましよう。

人生の節目での喜びも悲しみも分かち合う共済制度ですので、まだ未加入の方は、是非加入してみましよう。

共済金の種類と共済金額

共済金の種類		共済金の額	
結 婚	組合員が婚姻した場合	30,000円	
出 生	組合員に子が生まれた場合	30,000円	
小学校入学祝	組合員の子が満6歳に達し4月1日を迎えた場合	30,000円	
銀 婚	婚姻からその状態が継続して25年経過した場合	30,000円	
退 職	組合員が退職した場合 組合員が満66歳になった場合	総合共済加入1年につき 500円	
住宅災害	組合員が現に居住している建物が火災等・風水害等により半壊・半壊以上の損害を受けた場合	500,000円	
死 亡	組合員	500,000円	
	配偶者	200,000円	
	子(生後15日以上満18歳未満)	100,000円	
	子(生後14日以内)	30,000円	
	死産	30,000円	
	親(性別の異なる方各一人)	50,000円	
重度障害	組合員が所定の重度障害の状態になった場合	第 1 級	500,000円
		第 2 級	350,000円
		第 3 級	200,000円
		第 4 級	100,000円
傷 病	組合員	連続して30日以上療養	30,000円
	配偶者	連続して30日以上療養	30,000円
	子(満18歳未満)	連続して30日以上療養	30,000円
長期未給付還元金	総合共済に加入してから20年間共済金が未給付の場合	30,000円	

● 重度障害共済金の障害等級の認定は、労働者災害補償保険法施行規則第14条に準じて行います。※自治体が交付する身体障害者手帳の障害等級を認定する基準とは異なります。
● 双生児以上の出生および小学校入学は、それぞれ一人一件として共済金をお支払いします。
● 地震・噴火・津波による損害に対しては、住宅災害共済金をお支払いしません。

今後の予定

1 / 26 11:00～ 新春大ボーリング大会
東京レジャーランド パレットタウン店
2 / 1 13:00～ 第9回支部委員会
江東区亀戸文化センター

日 刊	JP新東京	No.1291	2014年1月24日(金)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784 内線 4353	

第3回支部執行委員会開催

平成26年1月16日(木)13:00～、新東京郵便局 事務棟1階応接室にて「第3回支部執行委員会」が開催された。当日は各々勤務時間調整の厳しい中、執行委員総勢15名が出席した。

井上書記長の開会の言葉を皮切りに、先ずは荒牧支部長の挨拶があり、「第3回支部執行委員会」が幕を開き、前半は荒牧支部長より、第3回支部長・支部書記長会議を経て、今後の活動方針として東京地方本部からの要請及び案の内容が中心となった。

組織拡大は僅かな回復はしたものの、完全なる回復とは言えず、全国大会・地方大会に向けて、引き続き組織強化拡大を図る事。また政治基盤の強化、その一環として「みらい研」の加入促進、年内20%増を目指す指針を報じた。

ベースアップの容認及び一時金回復の関係を含む春闘における要求は、より組織として強く求めていく姿勢を今回の委員会で確認でき、また2015年までに株式上場を図る理念も改めて報じられ、再認識する事ができた。

詳細や日程はまだ確定していないが、「退職者の会」の組織化という新たな取組みについても言及し、今後のJP労組の発展の一環になる事を期待させる。

後半は第8回支部委員会、各種レク、宿泊分会代表者会議を含めた今後の新東京支部の伸展を議論、またチャレンジ支部として新東京支部は東京地方本部より選定され、今後の活動展開、更に今後の新人事給与制度の行方・経過についての検討も今回の執行委員会での論点となった。

会議も終りに差し掛かり、専門部の体制展開や活動状況、また報告事項等を各々部の担当者が述べ、多くの意見・提言を発言する活発な執行委員会となった。

そして平成25年度年末年始繁忙業務実態調査の意見集約、2014年春季生活闘争における署名活動の取組みも開始となる為、それぞれ意気込みを分かち合い、委員会を終える事ができた。

約5時間以上に渡る論議はあっという間に時間は過ぎ、各々執行委員たちはまだまだ話し足りない様子ではあったものの、内容の濃い会議となり、第3回執行委員会は幕を閉じた。

総合共済に入ろう 加入募集中

共済の基本中の基本、助け合いの原点「総合共済」にまだ入っていない人は、今すぐ加入しよう。

日本全国の働く仲間が掛金を出し合って、結婚、出産、小学校入学祝いなどのお祝い事も、住宅災害や死亡などの不幸なことも、幅広く支払いする総合共済…。慶弔見舞金制度です。

掛金は毎月750円で安心・安全に働き暮らしていくことのできる共済です。未加入の方は要検討ですよ！ 詳しくは組合役員まで…

日 刊
ア新東京

No. 1292

2014年
1月27日(月)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

中央委員会へ向けて取り組みを

議案書で分会会議を

J P 労組は2月13日、14日に東京・ガーデンシティ品川にて第12回中央委員会を開催します。議案では春闘方針、25万人組織の取組、参院選総括、人事・給与制度改革&労働力政策への対応など、重要課題が盛り込まれています。是非、分会会議を開き、議案の中身を討論して下さい。2月1日の支部委員会で意見集約します。そのあと、支部長・書記長会議を通し新東京支

部の声として、中央委員会に発信していきます。

暴走政権に歯止めを

経済は、増税前の駆け込み需要と公共事業の積み増しで何とかプラス成長を維持している状態で、安倍政権のいう景気回復には至りません。企業利益は労働者へ配分されず、企業の内部留保へと蓄えられています。さらに復興増税の企業負担(復興特別法人税)を13年度で廃止。これは大企業には1兆円規模の減税

となります。一方で、低賃金の要因である非正規雇用は抑制するどころか「成長戦略」の名で推進する始末。さらに4月からは消費増税や年金・生活保護の削減、高齢者の医療費の窓口負担増等、私たち国民の生活に打撃を与えるものが始まりです。生活者には負担だけが押しつけられるのです。

特定秘密保護法の強行採決にしろ、原発の推進化にしろ、国民を無視した安倍政権の姿が浮かび上がってきます。政治と私たちの暮らしが直結していることは言うまでもありません。組織基盤を強くして、仲間を1人でも多く国会へ送り、発言力を作りあげることが真に組合員の幸せに繋がるのだと確信します。

日本郵便より、「和光北インター地域土地区画整理事業地区賃貸施設の借り入れ」と題した新たな地域区分局の建設について説明がありました。詳しい資料は組合事務室へ…。

1 概要

東京外かく環状道路の和光北インターチェンジに隣接する土地区画整理事業地区内に大和ハウス工業株式会社が新築する施設を借り入れ、東京都内の地域区分事務の一部を受け持つ地域区分局を設置することを計画中です。

2 施設の概要

(1) 所在地 埼玉県和光市（和光北インター地域土地区画整理事業地区13 街区）

(2) 所有形態 賃貸借（大和ハウス工業株式会社施工）

※ 建物延床面積 約78,000㎡、敷地面積 約32,000㎡

(3) 構造等 鉄骨造/地上6階（ランプウェイ付属、屋上駐車場）

(4) その他 ・ 専用設計による一棟貸し

・ 工事期間中の名称は「新西東京郵便局（仮称）」とし、正式名称は、別途、決定。

3 工事期間 (1) 着工 2014(平成26)年2月 (2) 竣工 2015(平成27)年3月（予定）

4 その他

具体的な実施計画については、労働協約に基づき、別途、提示します。

（参考）当該局における郵便ネットワーク再編の業務計画案

- ・ 東京都内の地域区分事務の一部
- ・ 受持エリア内の内務区分事務の集中処理

本部は、本施設の借り入れ等に関して質すとともに、早期に全体概要を示すよう求めました。会社は、本件は郵便ネットワーク再編の本格開始の一環であるとの見解を示すとともに、全体概要計画が固まり次第、情報提供したいとの考え方を示しました。また、本部は、施設の新設にあたっては、業務計画にあわせて、実際に業務にあたる現場社員の意見を取り入れた設計を行うよう求めました。会社は、本部の意見を受け止め、使い勝手を考慮した設計を検討していくとの見解を示しました。

その上で、本部は、東京支社管内の業務を都外へ移管する計画案であるため、必要な要員の確保は困難を極めるとの判断から、具体的な方策を示すよう求めました。会社は、必要な要員を確保することができるよう検討を進めていきたいとの見解を示しました。

業務移管の時期について質したところ、会社は、当然にして未定であるが、竣工の1～2ヶ月後を想定しているとの、見通しを示しました。本部は、フロントラインの営業成果等が功を奏しゆうパック等の取扱量が増加するなかで、新東京局のキャパシティは限界を迎えつつあり、早急な業務軽減、すなわち移管が必要と認識しています。一方、施設の新設にあたっては、輸送計画に適した立地と業務計画にあわせた設計が必須であり、慎重な検討が必要であると考えます。

※支部は、組合員に大きく影響することから、計画の成案化に注視していきます。

（参考）新東京局 B1階/6階規模 延床面積 105,725㎡ 敷地面積 80,067㎡

日 刊	JP新東京	No.1294	2014年1月29日(水)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784 内線 4353	

特別手当の交渉を開始

～グループ4社一律で特別手当の支給を言及する～

本部は、2013春季生活闘争の継続課題である特別手当の支給に向け、本日、日本郵政グループ各社との第1回交渉を行いました。

特別手当については、2013春闘交渉時において、「年度末に営業利益やその他の業績が計画を大幅に上回ると見込まれるようになった場合には、各社において「特別手当」を支給することを検討したい」との回答を引き出し、継続課題としていたものです。

特別手当の交渉については、第12回中央委員会議案で提案しているとおり、「2014春季生活闘争と切り離し、グループ各社の通期見通しの精度が高まる1月下旬から交渉を開始し、この間の組合員の懸命な努力に報いるため、支給の実現・上積みに向けた対応を強化して、早期の妥結整理をめざし精力的に交渉に臨む」とする本部方針にもとづき、グループ各社に交渉開始を求め、本日の第1回交渉に至ったものです。

第1回交渉では、窪田書記長をトップに、増田書記次長、柴企画局長、石川労政局長など担当中執が出席し、グループ各社を代表して、日本郵政(株)勝野常務執行役から以下のコメントがありました。

＜勝野常務執行役からのコメント＞

- 特別手当については、2013春闘における一時金交渉において「年度末に営業利益やその他の業績が計画を大幅に上回ると見込めるようになった場合には、各社において「特別手当」を支給することを検討したい」との回答を行い、妥結したものであり、この回答を踏まえ、本日の交渉をキックオフとして、今後、特別手当の交渉を進めていきたい。

- グループ各社の経営状況について、中間決算、また、年末年始を含めた下期の営業推進・業務運営等の状況を踏まえれば、各社ともほぼ計画どおりに推移している。こうした状況を踏まえて、特別手当については、社員の頑張りと努力に報いるべく、グループ4社とも何らかの額を支給したい。支給額の水準は、別途交渉していくこととするが、グループ一律と考えている。

会社コメントを受け、窪田書記長からJ P 労組の要求等について会社に強く要請しました。

- 支給水準について

2013春闘の要求額と妥結額とのかい離分を埋めるべく、最大限の額を支給することを強く求める。

今年度の各社の業績がほぼ計画どおりに推移する実績で現在までに至ること、とりわけ、日本郵便においては営業推進や経費節減努力によって計画を上回る推進状況であることから、年賀販売や年末年始繁忙を乗り切った社員の頑張り会社として真正面から受け止めるべき。

- 支給方法等について

支給方法等の詳細については、別途、実務レベルで調整し、その結果も含めて判断することとしたい。

これに対し、会社側から「支給水準については、年度末の営業利益通期見通し等を踏まえて真摯に検討を行い、改めて交渉の中で具体的な考え方を示していきたい」との見解が示されました。

本部は、第1回交渉において、特別手当を支給するとの会社見解を一定受け止めつつも、会社側は極めて慎重な交渉姿勢でいることから、支給水準に関する労使交渉は相当厳しいものになると想定しています。今後、グループ各社は、J P 労組の要求に基づく社内検討に入ることから、併行して窪田書記長をトップとする交渉を断続的に行うこととします。

本部は、要求の実現および早期妥結に向けて、交渉を強化していくこととします。

『平凡なことを非凡に』

第2回拡大組織部長 会議報告

寒さがまだ厳しい1月21日
から22日にかけて、鴨川グラ
ンドホテルにて第2回拡大組織
部長会議が行われました。

新東京支部からは、石井組織
部長、高橋(卓)副組織部長、
菅家執行委員の3名が参加して
きました。当日は京葉線の人身

事故の影響で電車が全体的に遅
れるトラブルはありましたが、

東京地本はじめ各支部の代表者
130名近くの出席者が一同に
集まり、組織基盤の強化に向け
て話し合われました。

会議の冒頭で東京地本の山内
委員長から「年末年始繁忙お疲

れ様でした。要員不足・ゆうパ
ックの混雑はあったが、支社応
援等に対応することができた。
ただ、応援ありきの業務運行は
改善が必要。そのために評価・
反省のアンケート集約の協力を
お願いする。心ひとつに運動の
継続の大切さ、選挙総括での反
省・評価をしっかりと行こう。
ちのために頑張つて行こう。

『やらなきゃ出来ない』との
挨拶がありました。

また山内委員長は、「都知事
選に関して、連合東京の姿勢や
郵政の助けになつてくれている
民主党が候補者を出馬させられ
なかつた」と経緯を含めた組合
の方針を力強く発言しました。

組織拡大については、「東京
地本の目標3万2千名の組織達

成に向けての特効薬はない。

当たり前の事を当たり前に継続していこう。『当たり前の事を徹底してやる。平凡な事を非凡にやっっていこう』との発言がありました。

続いて中央本部の下原組織局長の挨拶があり、「お互いが隣の人を気にする・助ける思想が組織としての大前提です。人と人との繋がりを大切にする活動をしていこう。組合活動においても経験は嘘をつかない。一生懸命やれば反省も出てくる。自分が一生懸命やらないと見えてこないものがある。体験して物事を学んでいこう」との話があり、組織だけではなく日頃の姿勢についても貴重な考えを聞くことができました。

そのあとは、4月に発足する

『JP労組退職者の会』の説明がありました。郵政退職者の会は以前より2つの組織がありましたが、この度、新たに新設し順次移行してもらうようになります。会の役員や地本・連協・支部に設置されるには少し先になります。退職した後郵政に関わって一緒に活動していくためにも是非加入をよろしくお願いします。

組織の取り組みや今後の日程を改めて確認した後、参加者をバラバラ分けてのグループ討議に入りました。各支部・分会の現状・課題・実践行動を議論し合いますが、我が新東京支部は他支部に比べ分会会議や名簿の作成、組合員への定期的な情報

提示等きちんと活動できている部分が多いと思えました。ただ、日頃の世話役活動や分会活動の濃淡のバラつき、組織拡大の弱さ等まだまだ発展できる部分が多数あり、身が引き締まる思い半分、もつと成長・発展できる可能性があることに喜びを覚える良い機会となりました。

2日目は、前日に議論・集約したグループ意見をそれぞれが発表し、これから活動していくための知識を増やすことができました。

会議も終わりに差し掛かり、連協別で集まり前期取り組みの評価・反省、基本活動の再認識や今後の取り組み及び日程等を確認し、2日間に及ぶ会議を終えました。

日 刊

新東京

No.1296

2014年
1月31日(金)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

第2回一普分会会会議

多くの意見だされ

支部委員会へ弾みつく

1月22日(水)、第2回一普分会会議が組合事務室で行われ、木村政則分会長による挨拶と年繁の疲れをねぎらう言葉で、会議は始まりました。

最初に、これまでの活動報告があり、続いて年繁の評価と反省が議題にあがると、「去年と同じよ

うにケースカートが不足した」、

「T137やT119宛の年賀に人手が足りず処理できなかった」、

「最終結末日以降における、航空地域の継越ケースの詰め替え処理

を新東京で処理するのか、羽田に任せるのか統一されてなかった」、

「年賀で使った書留区分機は処理

が早く、普通なら3人で1台を動かすところを、2人で1台にできたので他の作業に人を



まわせて良かった」、「PケースとMケースの切り替え日など、輸送にしっかりと伝わっていないのか、差立時に混乱があった」、「交換に到着する都内のケースが、バラも把束も同じ票札なので、わかりやすいように把束のケース票札に『継越』と入れて欲しい」、「元旦以降も赤や青の紙札で送ってくる局があった」、「大区分の専担者の不足を、区分機担当や計理計画で補った」、「空パレ置き場に関して、スペースは十分だったがパレット主管が5日まで休みだったので、輸送容器で局全体が溢れた結果、

交換のペースを急遽、一部だが赤パレ置き場として明け渡した」、「区分機担当は休憩休息がとりづらい」など出席者全員から活発な意見が交わされました。

その後、第12回中央委員会に向けた支部委員会の為の意見集約も行われました。「原発事故に触れていたが、もう少し踏み込んで、原発発を訴えて欲しい」、「組合費の見直して負担が増えたら、ゆうメイトは加入してくれるだろうか?」、「一時金の要求に関して、明確な数字が出ていないのは良くないし、署名活動だって目標がはっきりしない」、「支出の見直しは本部の支出から見直して欲しい」、「正社員のベースアップの記述がない」、「新人事給与制度は、まだ不透明な部分が多いのに『最終的

な詰めの交渉』とはどういうことだ、延期すべきだ」、「組合の財政が赤字なのに組合費の低い、ゆうメイトの組合員を増やせというのは矛盾している」など春闘や人事給与制度、組拡など幅広く意見が出されました。

最後に今後の予定などを確認したところで、気がつくくと21時を過ぎていました。

3時間を超える大変長い時間でしたが、たくさん情報や意見を交換し、共有する有意義な時間だったと思います。出席者の皆さん本当にお疲れ様でした。

前回に続いて、会議に出席してくださいました木村陽介執行委員には助言や議案書の解説などをいただきました。

ありがとうございました。

facebookはじめてます!

JP労組新東京支部では「facebook」の利用をはじめています。支部の活動がつぶさに、ほぼリアルタイムで知ることができます。ためしにいちど、のぞきにきてみてください。アクセスは欄外のアドレスからか、こちらのQRコードで!

